

## 大山のイワカガミは遅かった！

6/19 48年前7月に大山に登り、イワカガミの群生に感動した。元谷には残雪が残っていた。6月はイワカガミが見頃という事で、梅雨の合間の晴れを狙って大山に行った。この時期は初めての登山になる。広い駐車場は、日曜日とあって40%ぐらいの車です。入山協力金をボックスに入れ、警察署に登山届を提出して出発。6合目までは整備された階段の道が続き、正直・・・嫌になりました。(昔が懐かしい！)



サルナシの花



ウツギ



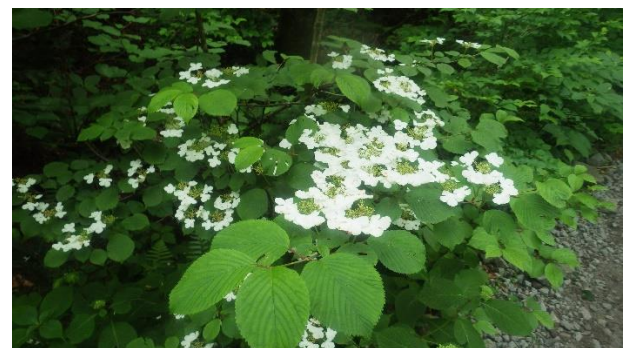
ヤマアジサイの青が美しい



アカショウマ (茎の根元が赤い)



クジャクシダ (クジャクの羽のよう)



ヤブデマリ

1号目から2合目にかけて日陰を好む花が続きます。ユキノシタも登山道沿いに白い花を付けていました。土石の流れ止めを兼ねて整備された階段状の登山道は、段差が少ないので登り易いが、足元の景色が変わらないのは意外ときつい！登り続けても、終わりが無い気がしてくる。《観光で来ている登山者はこれを良くも登るものだと、感心？する》



ウリノキ



ギンリョウソウ



コナスビ



ササユリ（一輪だけ開花）



ヤマブドウ（房が多く、秋が楽しみ）



ニシキウツギ



ベニバナニシキウツギ



ナナカマドの花

6合目から上は、段差が大きい岩だらけの道。避難小屋付近は樹木の花が見られます。綿毛を飛ばしているミヤマヤナギの仲間とみられる木が多いのですが、名前が不明。



カラマツソウ



サワフタギ



ツルアジサイ



ネバリノギラン



ヤマオダマキ



ツガザクラ

8合目付近で高山性の花が咲いています。9合目からダイセンキャラボクの群生になり一面が素晴らしい緑の斜面です。足元の木道に沿ってシモツケが蕾を付けて並びます。レンゲツツジも高山に合わせて背を低くし、オレンジの花を咲かせています。イワカガミは殆どの花が終わって、わずかに数輪だけ残っていました。カラマツソウ、ダイセンクワガタなど、初夏から夏の花に移行中です。



レンゲツツジ



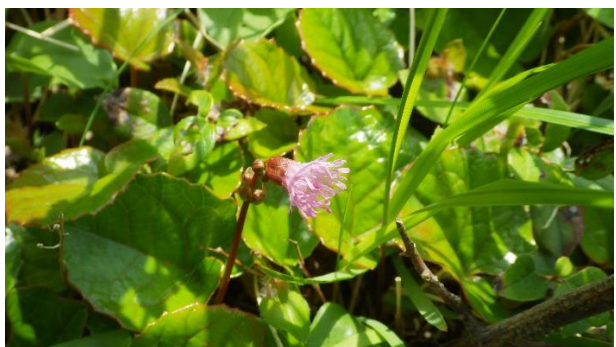
シモツケ



マイズルソウ



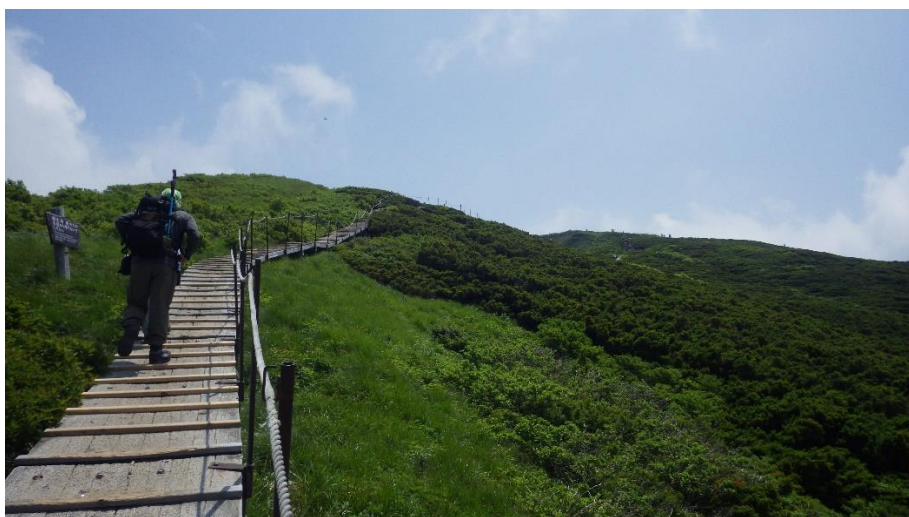
アカモノ



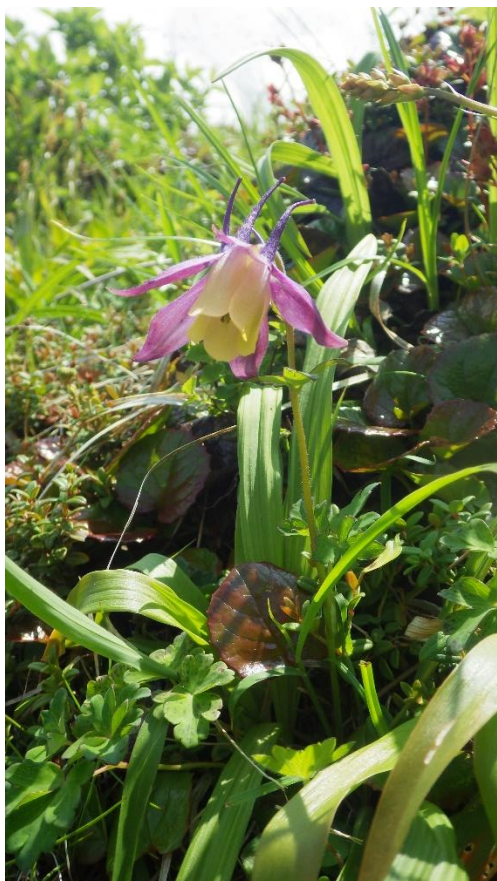
イワカガミ



殆どのイワカガミは終わり



9合目木道を行く



ヤマオダマキ 今回の主役になりました。

9合目付近にツガザクラ、ヤマオダマキ、アカモノ、レンゲツツジ、カラマツソウなど多く見られます。山頂小屋は新装されて明るくなっています。入山料募金箱が設置されて¥500を入れてカードを1枚取得（自主）。トイレは様式便座が設置されて冬期も使えると表示してありました。未だ木道改修工事半ばで、工事資材や足場が残っており、景色は良くありません。石室ルートは、木道が改修されて新しくなっていました。石室前の池で水浴びするピンズイに出会いました。下山は行者谷ルートを元谷へ。



ピンズイ



ヤマボウシ

下宝珠登山口のすぐ下で、朽木にしゃがみこんで粘菌を撮影している男性に出会いました。植物と動物の性質を併せ持つ、不思議な生物です。美しい写真を見せてくれました。不思議な生物を追いかけている人（変人？）に出会うと楽しいですね。

安佐岳友クラブ 大藤